



北海道日本ハムファイターズ 読書促進全道キャンペーン

選手推薦図書リスト



	背番号	選手名	書籍名	著者	選んだ理由
投手	1	斎藤佑樹	メジャーリーグの現場に学ぶビジネス戦略	川上祐司	野球選手であるからこそ自分がどういう環境で野球ができているか探るために読み始めました。球団に関わる新たな発見もあり勉強になりました。
	17	浦野博司	僕はロボット越しの君に恋をする	山田悠介	これまでも山田悠介さんが書かれている本を読んできましたが、この本は、近い将来もうすでに私が知らない間に起きているかと思わされる内容の連続でした。
	18	吉田輝星	頭で投げ	石川雅規	同じ秋田県出身で尊敬する投手の考え方に興味があったので読みました。他の投手に劣る部分をどうカバーするか、など投手として引き出しを増やしてくれた本でした。
	35	西村天裕	論語と算盤	渋沢栄一	とても難解な本ではありましたが、今までにない物事に関する考え方を知ることができました。
	37	柿木蓮	エースの品格	野村克也	ピッチャーとしての器であったり心構えについて捕手目線で書かれていて勉強になりました。

46	田中瑛斗	石井直方の 筋肉の科学	石井直方	同期入団の宮台選手からいただいた本で、野球選手として一番大事な体について勉強になる内容でした。
47	田中豊樹	わいたこら	新庄剛志	これまでに出会ったことのない生き方を知ることができました。こんな生き方もあるのかと驚嘆する内容でした。
48	高山優希	マスカレード・ホテル	東野圭吾	ホテルとひとりの警察官が協力してひとつのことを成し遂げようとする過程が面白かったです。
50	鈴木 遼太郎	甲子園だけが高校野球ではない	岩崎夏海	高校球児だけではなく、彼らのために一生懸命頑張るマネージャー、チアガール、保護者の物語です。改めて色々な人に支えられて野球ができていることを感じました。
51	石川直也	ノーサイド・ゲーム	池井戸潤	左遷されてラグビーチームのGMになったサラリーマンが再起をかけて戦うストーリー。逆境を乗り越えようと奮闘する主人公に感情移入でき、面白く読み進めることができました。
52	宮台康平	教団X	中村文則	著者の圧倒的教養に裏打ちされた世界や人間に対する描写に驚かされました。テーマは宗教、政治、量子力学、脳科学等、多岐に渡るが、これらをひとつのストーリーに落とし込んでいるのが凄いと思います。
53	立田将太	植物図鑑	有川浩	これまであまり注意深く見ていなかった身近な植物の名前や由来が書いてあり、食の大切さについても勉強になりました。映画にもなっているので、ぜひ読んでもらいたいです。
54	玉井大翔	松浦武四郎 北の大地に立つ	合田一道	「北海道」の名付け親で幕末の探検家、松浦武四郎の生涯が描かれています。故郷の佐呂間町を歩いた記録も知ることができ、たくさんの資料を残していることに驚きました。
56	吉川光夫	ルージュ・硝子の太陽	蒼田哲也	ドラマや映画にもなっている人気のストロベリーナイトシリーズの続編で、読みやすく面白いと思います。
57	杉浦稔大	伝える力	池上彰	大学時代に社会人の心得を身につけようと読みました。ビジネス書や自己啓発本は刺激を受けることが多いので好きです。

	63	北浦竜次	「すぐやる人」と「やれない人」の習慣	塚本亮	名前の通り、すぐやる人とやれない人の行動の違いについて具体的に書かれている本で、日頃の生活に活かしています。
捕手	10	清水優心	「原因」と「結果」の法則	ジェームズ・アレン	自分の周りで起きることはすべて自分の考えに基づく。内面をどうコントロールすれば成功できるのか、鶴岡さんに薦められて読んでみて、ためになりました。
	42	黒羽根利規	魔球	東野圭吾	野球に全てをかける主人公の人生が壮絶で、一見、無関係にも思える事件と実際は繋がりがああるストーリーが面白かったです。
	60	郡拓也	はらぺこあおむし	エリック・カール	幼い頃に読んだ本で、小さなあおむし沢山食べて、やがて蝶になるストーリーが幼いながらに記憶しており、自分自身も沢山と食べなければいけないと考えさせられました。
	64	田宮裕涼	野村ノート	野村克也	キャッチャーとしてどうあるべきか、キャッチャーにふさわしい姿・振る舞いを学びました。
内野手	2	杉谷拳士	気にしない	森本稀哲	どうしたら前向きになれるのか、高校の先輩から気持ちの持ち方を学ばせてもらいました。感謝の気持ち、人を大切にするという考え方、とても素敵です。
	3	田中賢介	考える力がつく魔法の折り紙あそび	杉ノ原真貴	巻頭に折り紙が算数脳を鍛え、イメージ力を高める教材になる、と書かれていて、子育てをする上でとてもためになっています。親子で参考にして色々なものを折ってほしいですね。
	21	清宮幸太郎	空飛ぶタイヤ	池井戸潤	池井戸さんの作品は好きで読み始めたら止まらなくなる感じです。その中でもこの作品が好きです。主人公の熱意、人柄、執念がカッコいい。すごく引き込まれてしまいます。
	24	野村佑希	バッティングの理屈	落合博満	落合さんの考えようでは常識外れの理論に触れることができ、とても参考になりました。プロ野球選手としてつまづいた時に救ってくれそうな内容でした。
	32	谷内亮太	心を整える	長谷部誠	整理整頓や規則正しい生活をする事など、当たり前のことがいかに大切かを感じた1冊。

	38	石井一成	心の野球	桑田真澄	努力する中にも効率がいいものと悪いものがある。どういった積み重ねをすればいいのか、ヒントが書かれています。
	45	平沼翔太	大富豪からの手紙	本田健	祖父の手紙に導かれて主人公が人生で大切なものを探し求める旅に出る。自分の生き方も再確認できる内容でした。
	62	高濱祐仁	瞬発力の高め方	ジョー・プログ	異端のユーチューバーの熱い生き方とメッセージがつつられています。現状に満足しない向上心の大切さを学びました。
	70	今井順之助	ゾーンの入り方	室伏広治	競技は違いますが、アスリート共通の集中力を高める方法について書かれており、野球だけでなく普段の生活にも活かされる中身でした。
	124	森本龍弥	おおきな木	シェル・シルヴァスタイン	子供の頃に読んだ本で、少年の願いを叶え、幸せを祈り続ける木に感動しました。大人の方にも薦められる一冊です。
外野手	26	浅間大基	嫌われる勇氣	古賀史健・岸見一郎	人は壁にぶつかることがあるものです。「人生を変えるには自分が変わればよい」という言葉が心に響きました。
	44	森山恵佑	海賊と呼ばれた男たち	百田尚樹	日本人の心である大和魂を感じることができるストーリーで、新しい時代になったからこそ読んでいただきたい本です。
	66	万波中正	DEATH	シェリー・ケーガン	長いようで短い人生をどのように過ごすべきか、考えさせる本でした。
	67	岸里亮佑	ブレイン・プログラミング	アラン・ピーズ、バーバラ・ピーズ	どんな物事でも現実として受け止め、いいことでも悪いことでもポジティブに変える大切さを学びました。
	144	海老原一佳	永遠の0	百田尚樹	平和な社会に生まれ、生きていた中この本から戦争の悲惨さを改めて知ることができました。